



アジサイの花が色づき始め、雨の日が多くなる季節が近づいてきました。雨の日が増えると、図書館で過ごす時間も多くなるかもしれませんね。みんなが気持ちよく落ち着いて図書館を利用するために、もう一度、使い方をふりかえってみましょう！

6月12日は日記の日

1942年のこの日、ユダヤ系ドイツ人の少女アンネ・フランクが日記を書き始めたことに由来します。

『じんぺいの絵日記』 きたやまようこ (作) あかね書房

ゆうた君のお家のいばり犬のじんぺいはマイペース！そんなじんぺいの周りにだって、いろいろなことが起こります。ユニークでかわいい、じんぺいの絵日記！

『絵本 アンネ・フランク』ジョゼフィーヌ・プール (文) アンジェラ・パレット (絵) あすなろ書房

アンネ・フランクはドイツ系ユダヤ人としてナチスの迫害を受けたオランダの少女。1944年から2年間アムステルダムに隠れ住み、日記につづります。収容所で病死。父親により日記は発表され、世界中でベストセラーになりました。

『小学生の自由研究』 せいびどうしゅつぱん (編)

ここで紹介する日記はキャンプのできごとをまとめたキャンプ日記です。絵をかいたり、拾ったは葉っぱをはったりして自由にまとめると、思い出になる楽しい日記ができますよ。

新聞を読んでみよう！



5月から『読売Kodomo新聞』が図書室に入りました。最新のニュースがわかりやすく書かれています。その他にも、スポーツや英会話、おしゃれについてのページもあって、おもしろいですよ！ぜひ、読んでみてください。
※毎週木曜日発行・新しい本のコーナーにあります。(新聞は図書室内で読みましょう。)

絵本で学ぼう! SDGs

10 人や国の不平等をなくそう



SDGsの目標10 人や国の不平等をなくそう

社会はいろいろな人々で成り立っています。個人や各国がもっている多様な個性を認め合い理解していきましょう。そのための第一歩は、誰も仲間はずれにしないことです。もし、仲間はずれにされている友達がいたら、「一緒に遊ぼう」とあなたから声をかけてみましょう。

『からあげビーチ』 キリーロバ・ナージャ (作) 古谷萌・五十嵐淳子 (絵) 文響社

“からあげかぞく” がビーチにやってきた。衣を脱ぐとびっくり！タコに大豆ミートにグルテンフリー・・・世界の人の食の多様性を学べる絵本。

◆ 本でコミュニケーション ◆

☆おすすめの本☆ (図書委員 椿 陽向さんおすすめ)

『トイレをつくる 未来をつくる』 会田法行 (写真・文) ポプラ社

図書室に展示されていたこの本の題名を見て、トイレと未来にどんな関係があるのだろうと興味をもちました。日本では考えられないのですが、東ティモールという国では、トイレもない環境の中で乳幼児が多くなくなっています。また、トイレに行くにもたいへんなのです・・・。

